

## ICT活用授業実践報告書

【 H24年度3年目研修 】

実施学年	6年	実施教科 (科目)	国語	実施日	H24.10.31
単元名	「鳥獣戯画」を読む				
本時の内容 (項目)	鳥獣戯画を見て文章表現をして、表現の仕方を全体交流する。				
本時の目標	「鳥獣戯画」を見て感じたことを文章で表現して、その表現の仕方を交流することで、様々な表現の仕方に興味を持つことができる。				
授業場所	教室	ICT活用時の 授業形態	一斉学習・個別学習・グループ学習		
ICT活用場面	導入・展開・まとめ・他( )		ICTの主な 活用者	教師・生徒	
活用するICT 機器	電子黒板 パソコン				
ICTを活用する 目的・ねらい・予想される 効果	切り取った絵としての鳥獣戯画ではなく、絵巻物としての鳥獣戯画を児童にわかりやすく示すため。 教科書にはない鳥獣戯画全体のつながりを捉え、興味をもって文章で表現しようとする。				
児童生徒の情報活用能力を 育てる指導場面・指導内容	特になし				
利用するコン テンツ名・サ イト等	鳥獣戯画甲巻 復原A巻 インターネット上で検索し、画像として保存。				
参考にしたサ イト・文献 等	特になし				
事前の準備	画像をパソコンのマイドキュメントに保存し、電子黒板とパソコンをつないでおく。				

<p>指導計画（授業の展開）</p>	<p>1、課題を確認する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">『鳥獣戯画』を自分なりに味わってみよう。</div> <p>2、次の単元「この絵わたしはこう見る」で自分の気に入った絵について文章表現することを知る。</p> <p>3、「鳥獣戯画」を見て感じたことを文章表現する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・鳥獣戯画の拡大図を提示する</li> <li>・鳥獣戯画絵巻を画面で紹介する。</li> </ul> <p>（画面をスクロールしながら絵を示し、絵巻物として、鳥獣戯画を捉える事ができるようにする。）</p> <p>4、鳥獣戯画を見て感じたよさを自分なりに文章表現する。</p> <p>5、どのように表現したかを交流し、いろいろな表現方法があることを知る。</p>	<p>（※情報モラルの指導内容）</p>
<p>ICTを活用した授業時の教師側（指導上）の留意点</p>	<p>電子黒板で示した内容が学級全体に伝わっているかを配慮する。</p>	
<p>ICTを活用した授業時の児童生徒の反応</p>	<p>次々と変わる画面の中の動物たちの様子に「〇〇してる。」「〇〇がいる。」などつぶやきながら、絵巻物を見ていた。児童は、その後、意欲的に表現活動に取り組んでいた。</p>	
<p>ICTを活用した授業後の評価（実践の手応え）</p>	<p>マウスの操作で児童が見たいと思っている場所に立ち返って、絵の様子を確認することができた。</p> <p>紙ベースでは確認できない絵巻物のつながりを確かめることができた。</p>	
<p>今後の課題</p>	<p>このような研修があり、ICTを活用した授業を仕組んだが、普段、学校に電子黒板があっても使いこなせていないのが現実。ただ、使い方によって児童の興味関心を喚起できるということが分かり、今後も意識して活用していきたいと感じた。</p>	

※情報モラルを指導したときは、その指導事項及び指導内容を記入する。